

2024年6月18日

「肥銀シードファンド」投資決定のお知らせ

当行と肥銀キャピタル株式会社が共同設立した肥銀大学発ベンチャーシード投資事業有限責任組合（以下、「肥銀シードファンド」）において、下記のとおり投資を行いましたのでお知らせいたします。

記

1. 投資先企業

- | | |
|----------|----------------------------|
| (1) 企業名 | 株式会社サーモンテック（代表取締役 田邊 将之） |
| (2) 所在地 | 熊本市中央区黒髪二丁目39番1号 |
| (3) 設立 | 2022年3月 |
| (4) 事業内容 | 医用超音波診断装置および周辺機器・ソフトウェアの開発 |

2. 投資内容

投資形態 優先株式

3. 投資理由

株式会社サーモンテックは、医用超音波診断装置（ウェアラブルエコーデバイス）および周辺機器・ソフトウェアの開発・製造・販売を行う熊本大学発ベンチャーです。

同社は新たな医療・新たな健康管理の形を提案することを掲げており、薄くて軽く、柔軟性のある医用超音波診断装置を開発しています。本技術は医用における分娩時の内診に加え、骨盤底筋トレーニング等、ヘルスケア業界への応用も期待されます。

代表取締役の田邊氏は、熊本県次世代ベンチャー創出支援コンソーシアム*が運営する「熊本テックプラングランプリ」において、2022年度に優秀賞を受賞されました。肥後銀行グループとしても同グランプリ受賞以降、実証実験をはじめとする様々な協力にも取り組んでまいりました。

今回の資金調達には、専門人材の採用や事業会社・医療機関との協力体制をより強固に構築し、事業開発を加速させていくことに充てられます。ウェアラブルエコーデバイスの開発を通じて、新たな医療・新たな健康管理の形を実現したいという同社の思いに共感、期待し投資を決定いたしました。

※熊本県・(株)肥後銀行・(大)熊本大学・(一社)熊本県工業連合会・(株)リバネスの5者で組織する新産業（ベンチャー）の創出を目的としたコンソーシアム

「肥銀シードファンド」について

肥後銀行と肥銀キャピタルが共同で設立・出資したファンド。熊本県内大学と連携し、創業初期の大学発ベンチャーにリスクマネーを提供。投資先の上場やM&Aで得た利益の一部を出身大学に寄付することで、持続可能な起業支援への貢献を目的としています。

以上